

経カテーテル的大動脈弁置換術を受けられる

様の計画書

@SYSDATE4@

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科／心臓血管外科

月 日	/	/	/		/	/ ~ /	/ ~ /	/	
	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	術後2～6日目	術後7日目～退院まで	退院日	
	入院							退院	
	一般病棟			C-HCU(ハイケアユニット)					一般病棟
検 査	レントゲン・心電図・血液検査を必要に応じて 行います。		4階の手術室で行います。 手術後はC-HCU(ハイケアユニット)に入室します。		手術後より心電図モニターを装着します。また、適宜レントゲン・血液検査をします。 手術後1週間頃を目安に心臓エコーやCTの検査を行います。				順調に経過すれば 手術後7日～10日で 退院となります。
治 療 ・ 処 置		看護師介助のもと毛 ぞり・お臍の処置を行 います。 処置後、シャワーに入 って頂きます。		手術中に尿を出すため の管や動脈圧ラインを入 れます。 麻酔から覚めるまで口 の中に管が入り人工呼 吸器を使用し、手術室で 管を抜いてC-HCUに帰 室します。	身体の状態により 尿を出す管・点滴を抜きます。 創部の糸、一時ペースメーカーを抜去します。		※術後の経過により転院が必要な 場合もあります。		
お 薬	常用しているお薬 は持参して下さい。	眠前に下剤の内服が あります。眠れない場 合には眠剤をお渡しし ます。	中止薬剤がある場合は指 示があります。	点滴が24時間続きます。 抗生剤の点滴を投与します。	点滴が入ります。			血を固まりにくくするお薬の内服が始まります。	
清 潔	手洗い・うがいをしましょう。		歯磨きをしましょう。 男性は髭剃りもしましょう。	看護師が介助し、お身体を拭きます。		傷の状態によってシャワーに入れるようになります。			
安 静	入院中に必要があれば、医 師と理学療法士、作業療法 士、言語聴覚療法士の協議 によりリハビリテーションを行 います。	病院内フリー		ベット上安静	立位～トイレ歩行	リハビリ状況に応じて病棟内歩行ができます。 積極的にリハビリをしましょう。		看護師より退院後の生活、次回外 来日についての説明があります。	
食 事	エネルギー塩分調整食になります。手術 前日には医師より絶食指示があります。 医師と栄養管理部の協議により病状に合った治 療食を提供します。		絶食		エネルギー塩分調整食。水分制限がある場合があります。				
説 明 ・ 指 導	主治医より手術の説明があります。ご家族 の方も一緒にお越し下さい。 手術前日には麻酔科医師の診察がありま す。		ご家族の方は手術予定時 間の1時間前には病室へ お越し下さい。	ご家族の方は手術の 間、待合室で待機して 下さい。	痛みは我慢せずに看護師に伝えて下さい。 状況に応じてお薬を使います。		どんどん身体を動かし、リハビリを行いましょう。 動いたとき痛みが強くなるようであれば痛み止めの薬も使用しま す。		
	手術の開始時間は緊急手 術等で予定より遅れる場 合があります。		手術後C-HCUで手術 の内容を説明します。	排便時の努責(いきみ)は心臓の負担になります。便秘にならないように注意しましょう。 必要であれば便秘薬もあります。		退院前には薬剤師よりお薬の説明 があります。			
	看護師より入院生活・手術の準備・必要物 品について説明があります。必要物品を購 入して看護師にお渡し下さい。		手術予定時間前にはトイレ を済ませておいて下さ い。		毎日、体重を測ります。退院後も継続しましょう。		心臓リハビリとは心臓病の再発予防・生命 予後の改善を目的に講義・運動・健康相談 を行っているプログラムです。		
	薬剤師がお薬の確 認をします。		手術後の経過に関しては患者さまによって大きく差があります。 そのため、記載内容と異なる場合もあります。 状況に合わせてその都度医師より説明させていただきます。		退院に向けて心臓リハビリに参加 しましょう。講義は誰でも参加 できます(ご家族の方も参加可 能)。運動は医師の指示が必要 です。				